

図書館だより

令和7年9月4日発行

9月号



郡山第五中学校 図書委員会

1-1 2-4

学校司書 渡邊 恵美



9月のテーマ

そばにいて！ ドラえもん

人気者「ドラえもん」は、2112年9月3日生まれ。ポケットの中から出てくるひみつ道具、本当にあったらいいなと思った人はたくさんいるはずです。ひみつ道具もやがて現実のものになる日がやってくるのでしょうか。

台風一過

台風が過ぎると、空はとても澄んで美しく見えます。これは、大気中のさまざまなものが風と雨によって吹き飛ばされたり、洗われたりするからです。台風一過の青空は、心もさわやかにしてくれます。

空を見上げて みませんか

9月20日～30日は「空の旬間」です。動力飛行成功日にちなんでいます。9月の晴れの特異日を選んだといわれています。暑さがゆるんでくるこの季節、空を見上げてみませんか。

星の発見

太陽系の惑星、海王星が軌道を1周する間に、地球は太陽を約165周しています。1846年9月23日にベルリン天文台で氷の惑星、海王星を発見。その17日後に衛星トリトンが発見されました。

和菓子で季節を 感じよう

茶道で抹茶と共に楽しむ和菓子は、日本の四季を色や形で表現しています。また、日常生活の中で食べられる和菓子には、地域の生活が反映されていて、素朴でなつかしい味わいがあります。



図書委員おすすめの本

1-1

ディズニーシーで心温まる物語

吉田 よしか

「一緒においでください」

皆さんはディズニーシーでキャストさんやディズニーキャラクターに救われたことはありますか？この本はディズニーシーで実際に起こったディズニーシーを訪れた人の心温まる出来事が書かれた本です。例えば、コップを割ってしまった子供が泣いていてキャストさんが新しいコップをあげるという話があります。

このようにディズニーシーでは、奇跡の出来事が皆さんが知らない間でも起こってるんです！

ぜひ読んでみてください！



2-4



5分後に意外な結末

その名の通り5分間で読めてしまうような短編集です。感動、笑い、人生の教訓などラストに待ち受ける展開に読み進める手が止まらなくなってしまうかも！

他にもシリーズがたくさんあるのでぜひ読んでみてください！

先生のおすすめの本

成田真理子先生

夢をかなえるゾウ

水野 敬也



ガネーシャの教えは「靴を磨く」「トイレを掃除する」といった簡単なものから始まりますが、それでも実際に行動に移さない、後回しにする人が多いのではないのでしょうか。

人間は自分のやりたいこと、楽しいことしかできない生き物であり、最初は「トイレを掃除しても何も変わらないし、意味がない」と思ってしまいます。しかし、ガネーシャは「成功している人には『人を喜ばせる』ことを楽しむ心がある」「喜んでもらう対価としてお金や人、幸せが集まってくる」と主人公に教えています。

ガネーシャの教えは「成功に近道はない」「小さなことの積み重ね」の大切さを実感し、読んだ後はチャレンジしてみようと思えるものばかりです。

椎根麻由先生

「のび太」が教えてくれたこと

ダメダメでも夢が叶う 横山泰行



ドラえもんに出てくるのび太。運動も勉強も苦手…。それでもドラえもんを見ていると、わくわくしたりどきどきしたり、心が温かくなったりすることがあります。それはなぜか…。

この本を読むと、のび太は実は人生を上手く生きる天才であることに気がきます。「自分らしく生きよう」「チャレンジ精神を忘れずに」「いつも周りに感謝；しよう」「コツコツやれば大丈夫」「誰にでも優しく」…。のび太の言葉から、学ぶことがたくさんです。

ぜひ、「のび太」から何かを感じとってみてください。